

# 式 第2回 卒業式



答辞を述べる卒業生の4人  
＝五島市上大津町、五島コンカナ王国

「成長するため  
一歩一歩前進」

五島日本語学校2期生4人

ベトナム人留学生が通う五島日本語学校(五島市坂の上1丁目)の卒業式が13日、同市内であり、2期生25人のうち、4人が巣立った。

同校は2年制で2020年4月開校。2期生は20～32歳で21年4月に入学したが、新型コロナウイルスの影響で入国できず、約1年間オンライン授業を受けて、昨年来島した。卒業生のうち、3人は国内で進学

や就職し、1人は帰国して日本語教師になる。残る21人は入国時期が遅れたことによる国の特例で、1年間の滞在延長を希望したため、もう1年同校で学ぶ。

吉濱洋典校長は4人に卒業証書を手渡し、「五島での生活は短かったが人生でかけがえのない1年になるだろう」と式辞を述べた。

4人は答辞で、それぞれ学校関係者らへの感謝や抱負を語った。同校の職員となるグエン・ティ・ハンさん(26)は「成長するため一歩一歩前に進まなければならぬ」と学んだ。生徒たちが安心して留学生生活を送れるよう頑張ると誓った。

(角村亮一)